訴　　状

令和２年○○月○○日

○○簡易裁判所　御中

少額訴訟による審理及び裁判を求めます。本年、この裁判所において少額訴訟による審理及び裁判を求めるのは１回目です。

原　　告　　住　　所　　〒111-1111　○○市○○町１－２－３４（送達場所）

　　　　　　氏　　名　　山　　田　　太　　郎　　　　印

電話番号　　０１１－１１１－１１１１

Ｆ Ａ Ｘ　　０１１－１１１－１１１２

被　　告　　住　　所　　〒111-1112　○○市○○町２－２－２２

氏　　名　　川　　畑　　次　　郎

電話番号　　０１１－１１１－１１１１

Ｆ Ａ Ｘ　　０１１－１１１－１１１２

事 件 名　　敷金返還請求事件

訴訟物の価額　金　　万円

 金　万円

１　被告は、原告に対し、金１８万円及びこれに対する令和２年６月１日から支払済みまで年３％の割合による金員を支払え。

２　訴訟費用は被告の負担とする。

との判決並びに仮執行宣言を求める。

１　原告は、被告との間で、以下のとおり、賃貸借契約を締結した。

(1)　物　　件　　　Ａ市Ｂ町２－３－４　○○マンション　111号室

(2) 契 約 日　　　平成２７年３月１０日

(3) 賃貸期間　　　平成２７年３月２８日　から　２年間

(4) 賃　　料　　　金　７０，０００円（月額）

(5) 共 益 費　　　金　　５，０００円（月額）

(6) 敷　　金　　　金２００，０００円

２　賃貸借契約終了日　令和２年５月３１日

３　退去日　　　　　　令和２年５月３１日

４　参考事項

被告から原告に対し、令和２年６月１日、敷金の精算書が送付した。

原告は、これに対し、令和２年６月４日、添付資料の通り書面で反論し、敷金全額の返還を催促した。

ところが、被告は、原告に対し、令和２年６月１４日、敷金を２万円返還しただけで、原告の請求に応じない。

５　よって、原告は、被告に対し、請求の趣旨記載のとおり、敷金の返還と遅延損害金の支払いを求める。

添付資料

１　賃貸借契約書　　　　　　　　　　１通

２　敷金精算書　　　　　　　　　　　１通

３　手紙　　　　　　　　　　　　　　１通